

別紙

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社キング食品

(2) 事業所の所在地

広島県福山市大門町5丁目9番1号

(3) 業種

0912 肉加工品製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画期間は、2023年度を基準年度とし、2024年度から2028年度までの4年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

当社は、深刻化する大気汚染、地球温暖化を防止するため、省エネルギー活動を推進することが、企業の社会的責任の一つと認識し、エネルギーの削減をしていきます。

2. 方針

1. 法規制を遵守し、環境保全に努めます。
2. 電気、ガス等のエネルギー消費の管理を行い、エネルギーの提言活動を推進します。
3. 省エネルギー法に関する教育、啓蒙活動を実施します。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 2023年度	直近年度 2023年度
二酸化炭素	3468	3468

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (H F C P F C S F ₆ N F ₃)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 (年度)	削減目標		目標年度 (平成 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂				
非エネルギー起源CO ₂				
メタン				
一酸化二窒素				
その他 温室効果ガス				
温室効果ガス 実排出量総計				
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 売上金額

単位：排出量(t-CO₂），原単位量（kg等），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 (2023年度)			原単位 削減目標	目標年度 (2028年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	3468	3727	0.93	7.5	3295	3839	0.86
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量	3468	3727	0.93	7.5	3295	3913	0.86
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)			1767	1.0			1749
目標設定の考え方	エネルギー消費原単位としての原単位ベース年1％以上の削減率						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量を1%減	・冷暖房温度の適正管理 ・工場移設により省エネタイプの冷蔵庫を導入 ・省エネパトロール
2	燃料使用量の削減	A重油の使用量を1%削減	・自家発電機の起動設定の変更
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

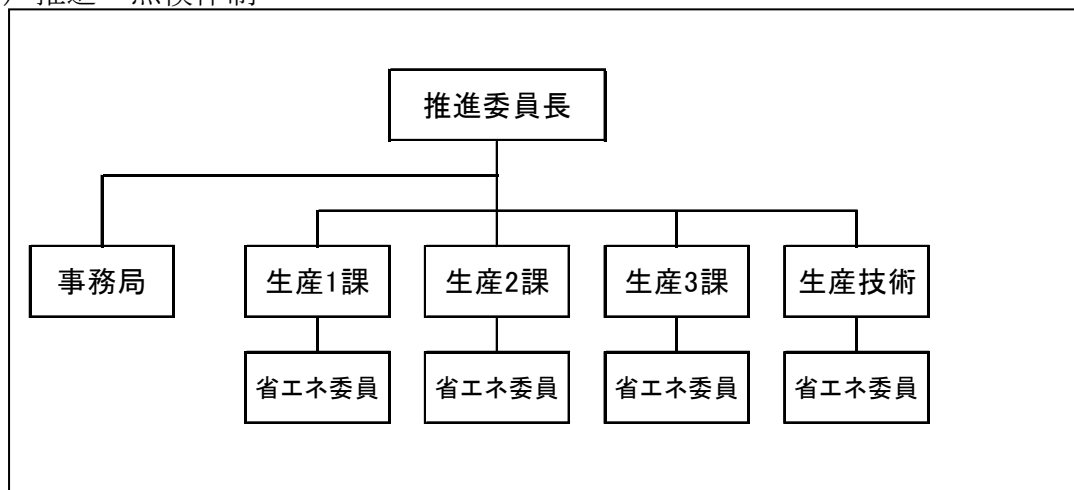
○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

（1）推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

毎月、省エネ委員会において温室効果ガス削減計画の取り組み状況を把握・点検及び問題点の確認を行い、その都度見直しを行う。

(3) 計画書等の公表

各工場の掲示板等に関連する。